



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月6日

上場会社名 株式会社 エノモト 上場取引所 東

コード番号 6928 URL <https://www.enomoto.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白鳥 誉

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理グループ担当執行役員 (氏名) 武井 勉 TEL 0554-62-5111

配当支払開始予定日 一

決算補足説明資料作成の有無: 有

決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	22,410	10.2	1,294	110.6	1,390	99.8	979	138.5
2025年3月期第3四半期	20,336	6.0	614	155.2	696	149.4	410	249.9

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 238百万円 (△56.7%) 2025年3月期第3四半期 550百万円 (△56.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	153.27	152.97
2025年3月期第3四半期	62.27	62.12

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	34,041	21,700	63.7
2025年3月期	32,834	21,902	66.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 21,691百万円 2025年3月期 21,890百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 35.00	円 銭 —	円 銭 36.00	円 銭 71.00
2026年3月期	円 銭 —	円 銭 35.00	円 銭 —	円 銭 40.00	円 銭 75.00
2026年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 有

配当予想の修正については、本日(2026年2月6日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	30,000	11.6	1,600	158.6	1,700	154.0	1,150	156.7

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

連結業績予想の修正については、本日(2026年2月6日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

当社は2025年12月19日開催の取締役会決議に基づき、2026年1月7日に第三者割当による自己株式の処分を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の処分の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |    |
|----------------------|----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ：無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | ：無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | ：無 |
| ④ 修正再表示              | ：無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期 3Q	6,865,360株	2025年3月期	6,865,360株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3Q	467,757株	2025年3月期	493,390株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期 3Q	6,389,042株	2025年3月期 3Q	6,592,292株

(注) 役員向け株式交付信託及び従業員向け株式交付信託が保有する当社株式が、期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含まれております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、2026年2月6日に当社ホームページ（<https://www.enomoto.co.jp/>）に掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米中経済摩擦や中東及び南米情勢等の地政学リスクにより、先行きの不透明感が増しております。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、自動車関連部品向けでは半導体の供給不足等に起因する自動車メーカー全体の減産リスクはありますが、中長期的にはxEVやADAS関連の部品を中心とした成長が見込まれます。

また、民生用機器向けでは、通信や空調などの分野が堅調に推移しております。特にスマートフォンは当期モデルの売れ行きが前年と比べて好調であり、関連部品も増産となりました。その一方、産業用機器向けを中心とした市場の在庫調整は継続中であり、需要回復は遅れております。

このような状況下、当社グループは本格化するLED用リードフレームの生産拡大を中心に、一層の高い技術力が求められる高付加価値のマイクロコネクタ用部品への挑戦、メッキ工程の内製化による付加価値の取り込みなど、さらに高い水準の収益性の実現を目指しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は224億1千万円（前年同四半期比10.2%増）、営業利益は12億9千4百万円（同110.6%増）、経常利益は13億9千万円（同99.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億7千9百万円（同138.5%増）となりました。

製品群別の業績は、次のとおりであります。

#### ① パワー半導体用リードフレーム

当製品群は、自動車向けや民生用機器向け及び産業用機器向けが主なものであります。自動車向けの需要が緩やかな回復基調で推移した一方、産業用機器向けは在庫調整局面からの回復が遅れております。その結果、当製品群の売上高は76億7千7百万円（前年同四半期比5.6%減）となりました。

#### ② オプト用リードフレーム

当製品群は、LED用リードフレームが主なものであります。市場規模は横ばいで推移しているものの、民生用機器向けハイエンド品の量産が本格化したことで生産量が大幅に増加いたしました。その結果、当製品群の売上高は35億4千万円（同49.2%増）となりました。

#### ③ コネクタ用部品

当製品群は、自動車向けやモバイル端末向けが主なものであります。スマートフォン向けは当期モデル向け部品が前年を上回って推移し、自動車向けも堅調に推移いたしました。その結果、当製品群の売上高は107億1千8百万円（同15.0%増）となりました。

#### ④ その他

他の製品群としては、金型用部品やリレー用部品が主なものであります。当製品群の売上高は4億7千4百万円（同6.4%減）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ12億7百万円増加し、340億4千1百万円となりました。流動資産は、主に現金及び預金並びに売上債権の増加により前連結会計年度末に比べ18億3千7百万円増加の194億4千7百万円となりました。固定資産は、主に減価償却費計上により前連結会計年度末に比べ6億2千9百万円減少の145億9千4百万円となりました。

一方、負債合計は、主に短期借入金の増加により前連結会計年度末に比べ14億9百万円増加の123億4千1百万円となりました。

また、純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益計上による利益剰余金増加の一方、為替換算調整勘定の減少により、前連結会計年度末に比べ2億1百万円減少の217億円となりました。この結果、自己資本比率は、63.7%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、2025年5月12日に公表いたしました連結業績予想を修正しております。

なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日公表の「業績予想及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流动資産		
現金及び預金	4,445,869	5,096,391
受取手形、売掛金及び契約資産	6,077,188	6,748,689
商品及び製品	1,914,667	1,662,747
仕掛品	2,098,413	2,302,369
原材料及び貯蔵品	2,581,223	2,974,310
未収入金	304,137	309,326
その他	191,290	357,043
貸倒引当金	△2,635	△3,436
流动資産合計	17,610,154	19,447,441
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,526,251	11,439,124
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,978,493	△7,167,028
建物及び構築物（純額）	4,547,757	4,272,096
機械装置及び運搬具	17,389,706	17,395,639
減価償却累計額及び減損損失累計額	△12,291,093	△12,487,832
機械装置及び運搬具（純額）	5,098,612	4,907,806
工具、器具及び備品	4,544,441	4,574,294
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,854,976	△4,017,830
工具、器具及び備品（純額）	689,464	556,464
土地	2,872,362	2,872,362
建設仮勘定	240,153	416,247
有形固定資産合計	13,448,350	13,024,977
無形固定資産	515,814	423,288
投資その他の資産		
投資有価証券	523,139	525,939
退職給付に係る資産	470,487	455,759
繰延税金資産	34,560	29,835
その他	252,177	154,742
貸倒引当金	△20,000	△20,000
投資その他の資産合計	1,260,365	1,146,277
固定資産合計	15,224,530	14,594,542
資産合計	32,834,685	34,041,984

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	3,968,966	4,320,336
短期借入金	2,128,000	2,762,000
未払法人税等	63,754	137,977
賞与引当金	349,000	253,000
その他	1,145,433	1,859,188
流動負債合計	7,655,154	9,332,502
<b>固定負債</b>		
長期借入金	1,908,000	1,512,000
繰延税金負債	127,217	312,578
退職給付に係る負債	342,362	345,453
役員退職慰労引当金	67,792	42,792
役員株式給付引当金	144,528	143,179
従業員株式給付引当金	7,902	6,692
再評価に係る繰延税金負債	278,208	278,208
その他	401,007	367,984
固定負債合計	3,277,020	3,008,889
<b>負債合計</b>	<b>10,932,175</b>	<b>12,341,391</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	4,749,333	4,749,333
資本剰余金	5,067,265	5,064,756
利益剰余金	9,157,986	9,668,644
自己株式	△677,968	△644,235
株主資本合計	18,296,617	18,838,499
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	29,473	29,647
土地再評価差額金	△407,376	△407,376
為替換算調整勘定	3,686,873	2,959,372
退職給付に係る調整累計額	284,627	270,968
その他の包括利益累計額合計	3,593,597	2,852,611
<b>新株予約権</b>	12,295	9,482
<b>純資産合計</b>	<b>21,902,510</b>	<b>21,700,593</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>32,834,685</b>	<b>34,041,984</b>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	20,336,424	22,410,923
売上原価	17,807,277	19,157,803
売上総利益	2,529,147	3,253,119
販売費及び一般管理費	1,914,353	1,958,168
営業利益	614,794	1,294,950
営業外収益		
受取利息	64,373	49,770
受取配当金	2,847	3,051
受取賃貸料	22,991	22,867
為替差益	—	19,100
受取保険金	—	37,496
その他	52,010	21,002
営業外収益合計	142,223	153,289
営業外費用		
支払利息	24,540	36,639
債権売却損	1,863	7,261
為替差損	20,047	—
租税公課	3,869	3,851
減価償却費	4,054	3,573
その他	6,388	5,935
営業外費用合計	60,762	57,262
経常利益	696,254	1,390,977
特別利益		
固定資産売却益	8,211	7,135
特別利益合計	8,211	7,135
特別損失		
固定資産売却損	11,611	17,004
固定資産除却損	102,877	7,384
特別損失合計	114,489	24,388
税金等調整前四半期純利益	589,976	1,373,724
法人税、住民税及び事業税	179,249	201,200
法人税等調整額	192	193,265
法人税等合計	179,442	394,466
四半期純利益	410,534	979,258
親会社株主に帰属する四半期純利益	410,534	979,258

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	410,534	979,258
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,802	173
為替換算調整勘定	135,667	△727,500
退職給付に係る調整額	△9,942	△13,658
その他の包括利益合計	139,527	△740,985
四半期包括利益	550,062	238,272
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	550,062	238,272
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)  
該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,688,716千円	1,661,056千円

(セグメント情報等の注記)

**【セグメント情報】**

前第3四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年12月31日）

当社グループの事業はプレス加工品関連事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。